

第36回お薬教育検討会

日時：平成29年6月1日（木）

19：30～21：30

場所：東部市民センター 集会室

（司会進行：照沼 知子）

（記録：望月 茂）

（敬称略）

1、開会の辞

小平市薬剤師会会長 馬場 孝道

・セルフメディケーションの冊子により医薬品、疾患についての理解を深めてもらいたいと思う。

2、参加者

日本くすり教育研究所理事長	加藤 哲太	小平市第四中学校校長	佐藤 清
国立精神・神経医療研究センター		小平市第三小学校校長	山川 順子
依存性薬物研究室室長	船田 正彦	練馬区学校薬剤師会会長	小田 和枝
株)アトラク代表取締役	遠藤 敦	練馬区学校薬剤師会前会長	金子 雅恵
小平市教育委員会教育長	古川 正之	小金井市学校薬剤師会会長	高山 実香
小平市学校保健会会長	原田 篤	小金井市学校薬剤師会前会長	北川 佳恵
小平市歯科医師会理事（花小金井南中学校歯科医）			
	古屋 和子		
小平市前市議会議員	松岡 あつし		
酒井薬品小平営業所管理薬剤師	高田 幸治		

3、小平市教育委員会より

小平市教育委員会教育長

古川 正之

- ・食中毒の際には学校薬剤師会の協力により重篤なことにならずに済んだ。
- ・元アイドルの薬物使用による逮捕があったが、このようなことが無いよう今後も薬物乱用防止授業の推進のための協力をお願いしたい。

4、平成28年度の小中学校の教育関連活動報告

- ・平成28年度の市内小中学校での授業実施延べ回数は89回に上る
- ・校長会でのセルフメディケーションの冊子の紹介を行った（馬場孝道・福田早苗）。
- ・28年度末の日本薬剤師会学校薬剤師部会おくすり教育研究会で発表を行った（福

田早苗)

・今年度のお薬教育、薬物乱用防止教育の予定、依頼がある場合は FAX で福田会長まで送るように。

5、『大麻』について最新情報

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
薬物依存研究部・依存性薬物研究室 室長 船田 正彦

- ・今回は大麻でなくスマートドラッグについてのお話。
- ・スマートドラッグがここ最近流通し始めている。
- ・脳に働きかけ認知機能を上げる（必ずしも明確ではない）依存性も不明確。
- ・一番流通量の多いものはピタセラム（アセチルコリンの調節作用、脳の血流量増加）
- ・海外から個人輸入されている、我が子のために良かれと親が購入している。
- ・現在のところ重大な健康被害は報告されていない。

6、 アンチドーピング啓発活動『学校における教育内容』について

株式会社 アトラク 代表取締役社長 遠藤 敦
(公認スポーツファーマシスト)

- ・2020年に東京オリンピックが開催されるがドーピングはオリンピックにおいて教育的価値、倫理的諸原則に反するものである。
- ・マリファナなども薬物乱用について教育的な観点から禁止されている。
- ・親が善意で渡した薬でドーピングに引っかかってしまうこともある。
- ・ドーピングについて生徒、保護者に話すとき自分で飲むものについては自分で調べ、わからないことは専門家に相談するように伝える。
- ・スポーツファーマシストとは JADA（日本アンチドーピング機構）により認定を受けた薬剤師。ドーピングについての知識がある。
- ・サプリメントなどでも生薬が入っているものは、内容の表示されているもの以外も混入することがある。それは同じ粉砕機ではほかの商品も作られていることがあり、違う商品（生薬）を粉砕する際にしっかりと洗淨が行われていない現状がある。

7、『学校薬剤師が提案する保健室の常備医薬品&保健室のセルフメディケーション』の活用法

日本くすり教育研究所 理事長 加藤 哲太

- ・保健室の薬品アンケートでコメントを書いているものとノーコメントの差があり先生の間にもいろいろな考え方の差があるように見える。
- ・セルフメディケーションの冊子があまり活用されていない。
- ・セルフメディケーションの冊子を保健日より、保護者へ引用したりするなど使用

してもらおうことが目的。

- ・現在冊子は Amazon で販売されている。
- ・日本くすり教育研究所の HP では薬の話、手の洗い方など製薬会社のリンクを載せている。
- ・学校薬剤師が養護の先生、保健体育の先生、保護者のレベルを上げていければいい。

8、意見交換

- ・練馬区ではお薬教育の授業などの依頼が数件しか無く学校薬剤師会としては待っている状況。
- ・小金井市では中学校で薬物乱用防止の授業は行っているが、2、3年に1度の頻度。小学校では行っていない。

9、閉会の辞

小平市学校薬剤師会会長

福田 早苗

- ・セルフメディケーションの冊子は今までのお薬教育だけでは行動変容について問題がありそれを補完するために作成した、これを養護の先生に活用してもらい、生徒たちの家庭に普及してもらおうことを今回集まっていた方に理解、協力していただきたいと思う。

次回検討会開催予定

日時：2017年10月19日 11月2日（木）19時30分～

場所：東部市民センター